



日本防災士会福井県支部

福井県防災士会会報

第17号

2014.6.30

「2014通常総会」を開催

日本防災士会福井県支部として「福井県防災士会」が設立した記念日である5月31日(土)の14時30分から、鯖江市民ホールつつじを会場に、2014年度福井県防災士会通常総会が開かれた。

黒川理事長の挨拶に続き、来賓として鯖江市防災・危機管理課藤田課長の挨拶を賜った。総会出席者35名(最終的に38名の出席)に加え、委任状17通が届いていることが報告され、議事に入った。有塚氏が議長に任命され、活動報告、決算報告、活動計画等に加え、役員を選任、規則の変更等が上程され、質疑応答を経て満場一致で承認された。規則の改正に関する議案では、会員数増ならびに若い世代の活動の推進を目的として、初年度年会費無料、2年度目以降1,000円とする会費改正案が示された。広がる需要に対応するためにも、スタッフの増強が肝要であるとの説明があった。

また、総会の後には、同会場にて福井市社会福祉協議会の小柏博英氏を講師に招き、「災害ボランティア現場の実際」と題した特別講演会が開催された。小柏講師からは、ロシアタンカー重油事故災害や福井豪雨での実際の事例紹介を含めた災害ボランティア現場の苦悩面の説明があった。ボランティアセンター設置と同時に閉鎖時期や引き継ぎ体制も考えておく視点が必要であるとの示唆を受けた。最後には「災害ボランティア」という語が用いられて久しいが、「復興ボランティア」とする方が適切ではないかとの指摘があった。講演後には活発な質疑応答も行われた。講演後に会場を変えて開催された意見交換会(懇親会)場では、小柏氏も交えて防災議論が盛り上がりを見せた。



▲総会後の講演会の様子
下は熱心に聞き入る会員

福井ぼうさいの仲間 #15

氏名 有塚 宣喜 (ありつか のぶよし)

職業・勤務先 郵便局長 (市波郵便局)

防災士になるきっかけは？

ちょうど10年前、地震、大雨等の自然災害が頻発するようになり、全国の郵便局長で会員として構成する組織をもとに各局長が「防災士」の資格を取得し、少しでも地域に役立つことができるようにと同業者皆で受験したのがきっかけです。

防災士として、今後取り組んでみたいことは？

10年前に資格こそ取ったものの、実質的に「防災士」として活躍できたようなことはありません。むしろ、それ以前から地域の消防団員として何度か火災や大雨で被害にあった現場に駆けつけていることがあった為、ほんの少しは現場経験があると言えるのでしょうか。ただ、防災士としての知識、経験は今後しっかり学んでいかないといけないと思っております。

防災士以外であなたの「得意なこと」や「日頃がんばっていること」は？

日頃運動不足な為、いざという時にさっと動けないということがないよう、最近あまりやっていないサイクリング、ウォーキング等継続してやっていきたいものです。

NPO 法人日本防災士会 北信越支部連絡協議会役員会・研修会

2014年6月14日(土)、金沢において福井、石川、富山、新潟、長野の各防災士会支部で構成される北信越支部連絡協議会の役員会ならびに研修会が開催された。午前中に行われた役員会では、長野県支部を除く各支部の会員12名が一堂に会し、大規模災害に対して連携を深めることを申し合わせた。福井県支部からは、理事長、副理事長、事務局長が出席した。また、日本防災士会本部から橋本事務統括が出席した。初代支部連絡協議会長を務める土田満石川県防災士会支部長の挨拶ののち、今後の北信越支部連絡協議会の活動について審議された。次年度は福井が主管となり、6月を目

途に役員会ならびに研修会を実施することが決議された。



▲北信越地区連絡協議会役員会出席者

福井高専で「防災士養成講座」

鯖江市からの委託事業として、福井高専地域連携テクノセンター安全・防災部門が中心となり、「鯖江市防災士養成講座」を開催する運びとなった。12月13日(土)、14日(日)の両日、福井高専を会場として講座が開催される。講座後には防災士機構による防災士試験が実施される。

このような事業が県内で定例化することで、継続的に防災士が誕生することとなる。学生防災士の誕生も考えられており、年齢幅の広い防災士ネットワークが構築されることが期待される。

※参加条件あります。

これまでの経過と今後の予定

※1月以降主なもの。防災アドバイザー派遣除く

- 1月18日 池田町 HUG 研修
- 3月16日 敦賀市防災講演
- 6月8日～鯖江市防災リーダー養成講座(前期)
- 6月14日 北信越地区連絡協議会役員会
- 6月14日 防災啓発活動指導者養成講座
- 6月29日 越前市防災訓練講演(大虫、西)
- 7月26日 越前市家久町防災講演
- 9月21日～鯖江市防災リーダー養成講座(後期)
- 10月11日 あわら市防災研修
- 10月18日(仮) 福井高専防災訓練
- 11月22, 23日 県自主防リーダー研修
- 12月13, 14日 鯖江市防災士養成講座
- その他 坂井市防災研修(10回)

編集後記

6月14日(土)日本防災士会のスキルアップ研修会に参加しました。防災士として講演現場での資料やノウハウをご教授いただき、受講された約100名の皆さんも講演活動への意識が高まったのではないのでしょうか。特に、「被災地生活、福祉、医療」を担当された大月石川県支部副支部長の「トイレ」のお話は、現場でしかわからない「インパクト強」でした。「防災」は、女性、高齢者、障害者など、ありとあらゆる方々に対応できなければなりません。まだまだ知らないことばかりです。タメになりました。(西端)

福井県内の会員数

(2014年5月末日現在)

福井県防災士会員 060名
(特別会員等を除く)

日本防災士会員(県内) 043名

防災士(県内) 728名

防災士(全国) 78,718名

編集担当 福井県防災士会 広報・啓発担当

住所 〒916-8507 福井県鯖江市下司町

福井高専環境都市工学科内

Eメール bousaisi@fukui-nct.ac.jp

Webサイト <http://toshichan.be.fukui-nct.ac.jp/bousaisi/>